

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	健都イノベーションパークNKビル	階数	地上7F
建設地	大阪府摂津市千里丘新町	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	491 人
地域区分	6地域	年間使用時間	5,840 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年2月 予定	評価の実施日	2020年12月24日
敷地面積	4,430 m <sup>2</sup>	作成者	昭和設計 吉井
建築面積	1,800 m <sup>2</sup>	確認日	2020年12月24日
延床面積	9,101 m <sup>2</sup>	確認者	西田 典弘



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30% ☆☆☆☆ 60% ☆☆☆ 80% ☆☆☆ 100% ☆☆ 100%超: ☆

① 参照値 100%  
② 建築物の取組み 73%  
③ 上記+②以外の 73%  
④ 上記+ 73%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

0 46 92 138

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.5

#### Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.1

#### Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.4

#### Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.9

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

#### LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.8

#### LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	BPI <sub>m</sub> =0.91 BEI <sub>m</sub> =0.44 を確保 外構を積極的に緑化を行い周辺環境に配慮	
その他	特になし	
Q1 室内環境	内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用 ブラインド及び庇で日射を抑制	Q2 サービス性能
		各階にリフレッシュスペースを設け1階には自販機を設置 荷重や空間にゆとりを持たせフレキシビリティに配慮
Q3 室外環境(敷地内)	敷地内は積極的に緑化を行い、1階レベルには街角広場や ピロティ、ベンチを設け周辺環境に配慮	
LR1 エネルギー	BPI <sub>m</sub> =0.91 BEI <sub>m</sub> =0.44	LR2 資源・マテリアル
		節水コマに加え省水機器を使用 ODP=0の冷媒を使用
LR3 敷地外環境	外構には透水性舗装を用い、レインガーデンを設置し雨 水流出量を抑制 実験排水処理施設を設け、PH調整を行うことで排水処理 負荷を軽減 適切な駐車・駐輪場計画の実施	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R3-変-0031

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	健都イノベーションパークNKビル						
	建設地	摂津市千里丘新町						
	用途/区分	事務所						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						A	
①	CO2削減						4	
②	みどり・ヒート アイランド対策						3	
③	建物の断熱性						3	
④	エネルギー削減						5	
⑤	自然エネルギー直接利用						—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—

## エネルギー消費量の報告

報告しない

### 【評価項目】

項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	4.0	4
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	3.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	2.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	3.4	3
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	4.7	5
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない

### その他

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		